



[チェロ]  
渡部 玄一  
Genichi Watanabe  
東京アンサンブルギルド主宰



[ヴァイオリン]  
渡部 基一  
Kiichi Watanabe



[ヴァイオリン]  
瀧村 依里  
Eri Takimura



[ヴィオラ]  
松井 直之  
Naoyuki Matui



[フルート]  
難波 薫  
Kaoru Nanba



[ピアノ]  
白石 光隆  
Mitutaka Siraishi

特別出演 [ピアノソロ]  
渡部 迪子  
Michiko Watanabe

渡部昇一上智大学名誉教授の奥様。今回、ご子息の玄一様・基一様とともに特別にご出演して頂きます。

# 東京アンサンブルギルド 麗澤の森コンサート

「昭和の日」に想いを乗せて

## Program

ブランデンブルク協奏曲 第5番 二長調 BWV1050より 第1楽章【ピアノ四重奏版】  
J.S.バッハ

ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 Op.8より 第1楽章  
J.ブラームス

ピアノ協奏曲 第23番 イ長調 K.488より 第2・3楽章【フルート五重奏伴奏】  
W.A.モーツァルト

他

平成26年 **4/29** (火・祝)「昭和の日」  
**廣池千九郎記念講堂**

開場:15:00 開演:15:30 3,500円(前売り:2,500円)  
※500円の飲食券付(レストランまんりょう、ReitakuCaféでのご飲食にご利用いただけます。)

[主催]  
「麗澤の森コンサート」実行委員会  
TEL:04-7173-3189  
e-mail: music@moralogy.jp

[協賛]  
学校法人廣池学園・麗澤大学  
公益財団法人モラロジー研究所  
株式会社れいたくサービス



〒277-8654千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 (学校法人廣池学園内)  
●JR南柏駅から徒歩約15分。東口より東武バス(①番乗場)で約5分。廣池学園で下車。  
●東武野田線新柏駅から徒歩約15分。  
※ご来場は公共交通機関でお越し下さい。

# 東京アンサンブルギルド PROFILE

## 渡部玄一

Genichi Watanabe

### チェロ

東京アンサンブルギルド  
主宰

東京藝大附属高校を経て、桐朋学園大学卒業。93年ジュリアード音楽院卒。ニューヨーク在中には国連総本部やリンカーン・センターなどでリサイタルを開催、好評を博す。95年帰国。以来、NHK-BS、NHK-FM出演をはじめ、ソリストとして、また室内楽、オーケストラ奏者として幅広く活躍している。03年より文化庁海外派遣員として一年間ドイツのミュンヘンにて研修。08年東京アンサンブルギルド設立。現在、読売日本交響楽団団員、及びフェリス女学院講師。2011年CD「It's Peaceful Here ここは良きところ」をリリース。著作に「知的生活の方法―音楽編」（共著）ワック出版、「ワタナベ家のちょっと過剰な人びと」海竜社出版などがある。

## 渡部基一

Kiichi Watanabe

### ヴァイオリン

ヴァイオリンを江藤俊哉氏、同夫人アンジェラ氏に師事。また英国にてユルゲン・ヘス氏に師事。桐朋学園在学中、東京国際室内楽コンクール、第57回日本音楽コンクール入選。桐朋大学コンチェルトオーディションに選ばれ、秋山和慶氏（指揮）と共演。桐朋学園大学最優秀卒業の一人に選ばれ、第61回読売新人演奏会に出演し、タングルウッド音楽祭にも招かれる。演連（文化庁助成）によるデビューリサイタルを開催。NHK-FMリサイタル等にも出演。米国インディアナ州立大学大学院に留学しディプロマ取得。ハイフェッツの愛弟子ユーバル・ヤローン氏、マウリシオ・フックス氏に師事。また室内楽を堤剛氏、ジョルジュ・シエボック氏等に師事する。2003～2004年、新日本フィルハーモニー交響楽団客員コンサートマスター、2005～2006年、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター就任。CDはJ・フィールドのノクターン集、「渡部基一plays石原裕次郎」が発売されている。現在、フェリス女学院大学講師、主要オーケストラのコンサートマスター、またサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして活躍。室内楽はグラントリオ（ピアノ田尻洋一、チェロ長明康郎）を中心に活動している。ソリストとしての評判も極めて高い。

## 瀧村依里

Eri Takimura

### ヴァイオリン

神戸市出身。第54回全日本学生音楽コンクール、第3回東京音楽コンクール、第8回フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール、第77回日本音楽コンクールなど国内主要コンクールにて優勝。数多くのオーケストラと共演、各地でソリサイタルを開催するほか、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして積極的なアウトリーチ活動を展開している。東京藝術大学附属高校を経て同大学を首席卒業、同大学院修了。学内にて安宅賞、アカンサス賞、三菱地所賞受賞。ロームミュージックファンデーションの助成を得てウィーン国立音楽大学大学院を修了。平成25年度神戸市文化奨励賞受賞。2013年12月より、読売日本交響楽団2ndヴァイオリン首席契約団員。

## 松井直之

Naoyuki Matui

### ヴィオラ

国立音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。卒業後ヴィオラに転向。在学中にエラン弦楽四重奏を結成し、第9回JILA音楽コンクール室内楽部門第1位、第5回日本アンサンブルコンクール最優秀演奏者賞を受賞。PMF弦楽四重奏コースに参加し、東京カルテットと共演し、マスタークラスを受講。第21回宝塚ベガ音楽コンクール第3位。これまでにヴァイオリンを樋口美佐子、大関博明の各氏に、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。国立音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。卒業後ヴィオラに転向。2012年室内楽の活動に対し、松尾学術振興財団から助成を受ける。

## 難波 薫

Kaoru Nanba

### フルート

3歳よりピアノを、11歳よりフルートを始める。桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。日本管打楽器コンクール第2位、日本木管コンクール第1位など、数々のコンクールで入賞。ソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団などと共演。小澤征爾音楽塾、倉敷音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバルに参加。2006年CD「フルート・レポリチャー」を発表。フルートを三宅貴子、峰岸壮一、白尾彰、工藤重典の各氏に、室内楽を藤井一興、鈴木木昭の各氏に師事。日本フィルハーモニー交響楽団楽員。紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。2014年度より桐朋学園短期芸術大学非常勤講師。

## 白石光隆

Mitutaka Siraisi

### ピアノ

1989年に東京藝術大学大学院を修了後、ジュリアード音楽院へ進む。1990年ジーナ・バツカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンター内アリストラーホールでジュリアードオーケストラとラフマニノフ「ピアノ協奏曲第三番」を協演。1994年、第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏におくられる木下賞（共演）受賞。邦人、現代音楽の分野でも評価が高く、ジャズへのアプローチも積極的に行っている。また多くのCD製作にも関わり、多方面から高い評価を受ける。「成田為三ピアノ曲全集」は平成19年度（第62回）文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞（「成田為三ピアノ曲全集」）。ピアノを金澤桂子、高良芳枝、故伊達純、小林仁、マーティン・キャンンの各氏に、室内楽をフェリックス・ガリミア、伴奏法をジョナサン・フェルドマンの各氏に師事。現在、東京藝術大学ピアノ科講師及び、お茶の水女子大学文教育学部講師。

## [特別出演]

## 渡部迪子

Michiko Watanabe

### ピアノソロ

渡部昇一上智大学名誉教授の夫人で、渡部玄一氏・基一氏の母親。桐朋音大、第一期卒業生。（同期に小澤征爾等）卒業後、母校の非常勤講師を勤めるが、1977年の時に夫のサブティカルイヤーをエディンバラで過ごすため、講師を退任。以後、主婦業に専念する。「金婚式を祝う会」にて35年ぶりにピアノと再会。この度、3回目の公演となる。